

令和 5 年度 油谷地区公民館及びラポールゆや評価アンケート結果

回収率97.6%

番号	項 目	4 よくあてはまる 3 あてはまる 2 あまりあてはまらない 1 まったくあてはまらない 			
1	油谷地区公民館「以下、公民館」及びラポールゆやは、公民館運営協議会等で目標や施策、取組内容について説明するとともに、委員（地域住民）の意見を反映させている。	65		25	10
2	公民館は、様々な社会教育団体や利用団体に学びの場を提供したり支援したりしている。	82		18	
3	公民館は、スポーツ振興会と連携協働し、地域のスポーツ活動を提供したり支援したりしている。	55		43	2
4	公民館は、子ども会や高齢者学級等、年齢やニーズに応じた活動を提供したり支援したりしている。	82		13	5
5	公民館は、子どもたちの健全育成や利用団体の様子、地域連携の様子などについて広報活動している。	73		25	2
6	公民館は、地域総がかりで子どもを育てるため、地域協育ネット（※1）の仕組みを工夫改善しながら取組を推進している。	73		25	2
7	公民館は、おしかけふれあい塾やトライアングル事業（※2）などをとおして、子どもたちと地域を結び、活かし合う関係や生きがいを感じる取組や支援をしている。	90		10	
8	公民館は、学校を舞台とした地域住民参加の活動を工夫し、生きがいが高まるような取組を行っている。	85		13	2
9	ラポールゆやは、邦楽ライブや文化祭など公民館と連携しながら地域の文化を高める参加型の活動を支援している。	87		13	
10	ラポールゆやは、地域文化育成事業として地域のニーズに応じたイベントを企画・運営している。	70		30	
11	公民館は、利用者が使いやすいような環境づくり（生け花、清掃、掲示物など）に努めている。	85		15	
12	公民館の職員は、来館者や利用者に対して気持ちのよい接遇（挨拶、笑顔、丁寧な説明など）や対応に努めている。	85		10	5

自由記述欄より	自由記述欄より 1 今後検討を要する意見 ・時代はどんどん変化している。今までの慣例や規則にとらわれることなく、フレキシブルな発想で新しいことにもチャレンジしてほしいと思う。そのためには、いろいろな団体や他の自治体等とも連携し、若者・他市町からの移住者などからの人材発掘・人材育成が必要だと思う。 → 少子高齢化が加速度的に進む中、1つの団体での活動には限界がある。他の公民館や団体と連携し、事業の在り方そのものを見直すことは必要であるとともに、これまでのやり方にとらわれることなく新しい方法や内容の改善を図っていききたい。加えて、様々な会議にいろいろな人材（中高生など若い人材）を取り入れていくことも検討したい。 ・公民館活動に対して今以上の様々な媒体を利用した積極的な情報発信をお願いしたい。 → 公民館だよりやホームページ、ほっちゃテレビ、告知放送などで広報しているが、さらにより方法がないか検討したい。 ・接遇に関しては、100人中、99人が素晴らしくても1人に問題があれば印象として難しくなる。（接遇は公民館として特に大切だと思う。） → 地域住民が集い・活動する場所であるので、人と人をつなぐ窓口となる公民館職員の接遇については大切だと考えている。不快な思いをされたことがあるのであれば申し訳なく思うとともに、該当職員以外の他の職員でもよいので、その都度その旨を伝えていただけると幸いである。 ・地域の方に応援していただけるスポーツ少年団を目指している。不定期だがクリーンウォークの活動を行っている。地域の方と一緒に活動する機会があればと思う。 → クリーンウォーク等活動されるときに地域住民の参加を求められる場合は、ぜひ公民館に相談してほしい。公民館も地域住民の参加の窓口として積極的にかかわっていききたい。 ・子どもミュージカルはそろそろ地元の指導者（人材）にまかせてはどうか。そして、油谷の子どもたちが出演できる舞台をつくってもらいたいと切に思う。 → 地域文化育成事業実行委員会で、これまでの経緯や今後の地域の状況等を踏まえ、今後の子どもミュージカルの在り方について検討していく。加えて、地域のニーズの掘り起こし方法や活動内容についても検討したい。 <tr><td data-bbox="40 901 85 1487">自由記述欄より</td><td data-bbox="85 901 2199 1487"> 2 その他の意見 ・職員が限られる中、運営や活動などよくやっておられると思う。特色ある活動も進められていると思う。職員間の連携がより大切だと思う。 ・少人数にもかかわらず、館長を中心によく取り組んでおられると思う。公民館が地域住民にとって安らぎを感じる場所になりより多くの方が集う場所になるとよい。 ・様々な事業のサポートや支援等、いつもお世話になっている。有難い一言に尽きる。 ・多方面からの働きかけやお力添えのお陰で私たちの会も出会い・つながりができている。活動を通して、逆に私たち会員が地域の方々、そして子どもたちから活力をいただけていることに感謝している。 ・おしかけふれあい塾は楽しみである。 ・地域への情報発信などで公民館の活動内容もよくわかってよい。 ・何か役に立つことがあればできる範囲で手伝いたいと思うので声をかけてほしい。 ・地域協育ネットでは、子どもの学びの充実に向けた各種取組があった。公民館は、学校としても協働実践するパートナーとして大変頼りになる存在である。今後も持続可能な共に推進していきたい。 ・油谷中央公民館（ラポールゆや）は、地域課題を踏まえその活動全般にわたっての取組は高く評価されている。その中で、1番の課題は少子高齢化の問題であり、年々新たな課題が一つ一つの活動に影響を与えることになると思う。しかし、皆で力を合わせて地域の活性化を目指し、頑張るしか方法はないと考える。 </td></tr>	自由記述欄より	2 その他の意見 ・職員が限られる中、運営や活動などよくやっておられると思う。特色ある活動も進められていると思う。職員間の連携がより大切だと思う。 ・少人数にもかかわらず、館長を中心によく取り組んでおられると思う。公民館が地域住民にとって安らぎを感じる場所になりより多くの方が集う場所になるとよい。 ・様々な事業のサポートや支援等、いつもお世話になっている。有難い一言に尽きる。 ・多方面からの働きかけやお力添えのお陰で私たちの会も出会い・つながりができている。活動を通して、逆に私たち会員が地域の方々、そして子どもたちから活力をいただけていることに感謝している。 ・おしかけふれあい塾は楽しみである。 ・地域への情報発信などで公民館の活動内容もよくわかってよい。 ・何か役に立つことがあればできる範囲で手伝いたいと思うので声をかけてほしい。 ・地域協育ネットでは、子どもの学びの充実に向けた各種取組があった。公民館は、学校としても協働実践するパートナーとして大変頼りになる存在である。今後も持続可能な共に推進していきたい。 ・油谷中央公民館（ラポールゆや）は、地域課題を踏まえその活動全般にわたっての取組は高く評価されている。その中で、1番の課題は少子高齢化の問題であり、年々新たな課題が一つ一つの活動に影響を与えることになると思う。しかし、皆で力を合わせて地域の活性化を目指し、頑張るしか方法はないと考える。
自由記述欄より	2 その他の意見 ・職員が限られる中、運営や活動などよくやっておられると思う。特色ある活動も進められていると思う。職員間の連携がより大切だと思う。 ・少人数にもかかわらず、館長を中心によく取り組んでおられると思う。公民館が地域住民にとって安らぎを感じる場所になりより多くの方が集う場所になるとよい。 ・様々な事業のサポートや支援等、いつもお世話になっている。有難い一言に尽きる。 ・多方面からの働きかけやお力添えのお陰で私たちの会も出会い・つながりができている。活動を通して、逆に私たち会員が地域の方々、そして子どもたちから活力をいただけていることに感謝している。 ・おしかけふれあい塾は楽しみである。 ・地域への情報発信などで公民館の活動内容もよくわかってよい。 ・何か役に立つことがあればできる範囲で手伝いたいと思うので声をかけてほしい。 ・地域協育ネットでは、子どもの学びの充実に向けた各種取組があった。公民館は、学校としても協働実践するパートナーとして大変頼りになる存在である。今後も持続可能な共に推進していきたい。 ・油谷中央公民館（ラポールゆや）は、地域課題を踏まえその活動全般にわたっての取組は高く評価されている。その中で、1番の課題は少子高齢化の問題であり、年々新たな課題が一つ一つの活動に影響を与えることになると思う。しかし、皆で力を合わせて地域の活性化を目指し、頑張るしか方法はないと考える。		

考察・今後の取組	・アンケート回収率が95.1％（昨年度85.0％）であった。公民館運営協議会の理事及び委員の皆様の関心の高さが見て取れる。 1 成果 ・コロナが5類に移行したことにより多くの事業やイベントが実施できるようになった。重点施策1の「集う・学ぶ・繋ぐ・結ぶ・活かし活かし合う」公民館事業【質問項目1～5】の数値が昨年に比べ高くなり多くの人々が集うことができた。加えて、参加された地域住民の方々の笑顔がとて多く見られるようになった。 ・重点施策2の「地域総がかりで子どもを育てる学校を核とした地域づくり」【質問項目6～8】は、学校と地域を結ぶ様々な事業への取組が評価を得ているとともに、子どもと地域住民のWin・Winの関係が構築できている。 ・重点施策3の「地域に根ざした文化育成事業の推進」【質問項目9・10】については、地域住民の参加型の事業に評価が高い。 ・重点施策4の「利用者への対応」【質問項目11・12】については、昨年度に比べ環境づくりについて評価が上がっている。今後も地域住民が使い役いような環境づくり（清掃や掲示、展示などの工夫等）に努めていきたい。 2 課題 ・公民館活動やイベント事業の広報活動の在り方に課題が残った。多くの地域住民にどのように情報提供していくのか、他の公民館の告知放送等を参考にするとともに、SNSや公民館だより、告知放送など工夫しながら情報をできるだけ多くの方々に提供できるように工夫改善していく。よりよい方法等あれば公民館に意見をいただきたい。 ・地域住民のニーズを反映した活動やイベントを実施することも課題である。スポーツ振興会や地域文化を高める会、地域文化育成実行委員会などを通じて多くの地域住人のニーズが反映できる事業にするとともに、ボランティアとして多くの地域住民が参加できるような仕組みづくりを考える必要がある。また、各委員会等に若い人の考えが反映できるように、委員として参加できるようなことも考える必要がある。
----------	--

|

|

